キャラクター名
アルフィン・テイラー

プレイヤー名

シンドローム	バロール ウロボロス	ワークス	研究者	カヴァー	放浪者
オプショナル		年齢	35	性別	男
覚醒	探求	衝動	解放	初期侵食率	32 %
出自	天涯孤独	経験	仲間の死	邂逅	恩義

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	2	0	0			2
精神	4	1	0			5
社会	1	0	0			1

HP	27
行動値	9
(非装備時)	9
戦闘移動	14
全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5		射撃			ＲＣ			交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：ﾚﾈｹﾞｲﾄﾞ	4		情報：学問	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
無形の爪牙	白兵	5r+5	1	+Lv+2		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
特異点(ｼﾝｷﾞｭﾗﾘﾃｨ)	P	N		
アリオン	P 連帯感	N 偏愛		
知り合い達	P 尽力	N 無関心		
“還す者”セト	P 同情	N 脅威		
カノープス	P 庇護	N 食傷		
	P 庇護	N 憐憫		
	P 有為	N 脅威		

最大財産P: 4	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
無形の爪牙	2	3	マイナー	至近	自身			
効果： 武器作製								
抉り穿つもの	5	5	マイナー	至近	自身		リミット	
効果： 攻+Lv*3								
斥力跳躍	1	1	マイナー	至近	自身	自動		
効果： 飛行状態で移動。距離+Lv*2m								
コンセ：ウロボロス	2	2	メジャー					
効果：								
無形の影	1	4	メジャー					
効果： 精神で判定。ラウンド一回。								
シャドースクラッチ	5	2	メジャー			白兵RC		
効果： 無形の影組み合わせ時攻+Lv*2								
猛り喰らうもの	1	3	メジャー		単体	白兵RC	リミット	
効果： 無形の影組み合わせ時攻+3D。シーン1回。								
漆黒の波涛	1	3	メジャー	武器	範囲(選択)	白兵		
効果： 範囲(選択)に変更。攻+Lv。ラウンド一回。								
紡ぎの魔眼	1	1	オート	至近	自身	自動		
効果： 判定直前、+LvD。ラウンド1回								
軽快なる積荷	★							
効果： 荷物を軽量化、浮遊。								
ポケットディメンション	★							
効果： 空間を作る								
効果：								
効果：								

イギリス人。愛称はフィン。
レネゲイドに関する研究に携わっていたが、研究施設がFHの襲撃により壊滅。たまたま外していたアリオンと二人残されることとなり、そこから世界を転々とする放浪の旅に出る。

ヴァシリオス・ガウラスとは研究所が彼の軍と共同研究を行っていた頃の知り合い。部隊長と研究者として悪くない関係を築けていたと思っていた。が、彼はFHに転属。軍事兵器としてのオーヴァードの運用を良しとせず、UGNを敵視する彼が、真っ先にUGNの傘下であり軍事研究に携わっていた研究所を狙わないはずがなかった。
フィンが研究所を襲撃した人物を特定するまでそう時間はかからなかった。各所での支部の壊滅。その直前に軍を脱退した“マスターレギオン”ヴァシリオス・ガウラスの存在。旅の目的は「彼を止めること」に変わった。
しかし、目的はあくまで「止めること」だ。オーヴァードと人間の間に生まれる軋轢、その犠牲となる者。それを是正しようとする彼の思考は決して間違っていると言い切れるものではない。だが、その亀裂を埋めるために彼がなそうとしているやり方は、あまりにも血を流しすぎる。どちらが正義とも悪とも結論は出ない。フィンはただ、復讐でもなく、彼の正義の元に淘汰される者を一人でも救いたい。そのために彼の計画を止める。

目的はありつつゆるゆると旅を続ける男。一所に長く留まることはあまりないが、各所UGN支部やそこで出会った人との繋がりは大切にしている。曰く「人間は、他の人間との繋がりなしに生きては行けないからね」。